

Rotary 茂原中央ロータリークラブ 会報

・ 祝賀会

ロータリーは機会の扉を開く



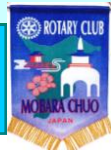
会長 神明 重美



幹事 武田 大輔

クラブ創立 1993.1.12  
 例会日 毎週火曜日/点鐘 12:30  
 例会場 茂原卸団地組合会館  
 事務局 TEL 0475-26-1515  
 FAX 0475-26-1516  
 Emai [lmobarach.rc@gmail.com](mailto:lmobarach.rc@gmail.com)  
 URL:[http:// park1.wakwak.com /~mobarach.rc/](http://park1.wakwak.com/~mobarach.rc/)

- ★ ホルガー・クナーク RI 会長
- ★ RID2790 漆原 摂子 ガバナー
- ★ 第7グルプ 三枝 巖 ガバナー補佐



第29巻 通巻第1278号 第26号 例会通回第1283回  
 ★クラブ会報委員長 荒井 賢二 ★副委員長 山岸 満佳

会長挨拶 村田 宏之 会長E(代行)



今日は、会長がコンボの講習に行くため欠席されていますが、先週急遽代役を頼むということでお受けしました。7月からこのような挨拶をさせていただくに当たって練習をさせていただくという気持ちで少しお話をさせていただきたいと思えます。

今回は、新しい米山奨学生に来ていただいています。来月からも第一例会には参加していただければと思います。通常であれば例年花火大会や玉ねぎ狩りなどいろいろイベントがあり、本来であれば一緒に参加していただくところですが、このコロナ禍でもありますので中止になる可能性が高いと思われしますので、極力例会には出ていただいて皆さんと交流を深めていただきたいと思います。この米山奨学生に絡んだお話ですが、去年まで中村憲太郎会員にカウンセラーとして活躍していただいていたのですが、なかなか仕事等で参加できない機会が多いという状況があり、そんな中荒井会員の方から自分がやりましようかという声をいただきました。3月にそういう話をいただきましたので、荒井会員に急遽変わっていただきました。また会員の皆さまも少しずつ今までとまた違った形で近くにより添えるように出来たらということで進めたいと思えます。それに伴って副カウンセラーを杉田さんをお願いしました。女性会員が多いクラブになるべく女性の奨学生を預けようという考えが地区の方にあるので少しずつ覚えて行っていただきながら今後いい形になって行ければと思っています。

この場を借りてのご報告ですが、3月27日にエレクトのPETSセミナーを聞かせていただきました。本来であれば年2回だったと思いますが、去年も1回だけで、今年もコロナの影響

本日の例会プログラム  
 令和3年4月20日  
 (母子の健康月間)

- 点 鐘 神明 重美 会長
- ソ ン グ 我等の生業
- 会長挨拶 神明 重美 会長
- 幹事報告 武田 大輔 幹事
- 委員会報告
- ニコニコ
- 内部卓話 生松 大典 会員
- 出席報告 担当委員会

4月13日例会

ロータリー米山記念奨学生

◆ 米山奨学金授与 ◆



奨学生氏名…ド スアン ヒェン  
 国 籍…ベトナム  
 学 校 名…千葉商科大学 4年  
 課 程…政策情報  
 研究テーマ…科学的プログラミング

で集まらないというのでユーチューブを使ってみて下さいということでしたので自宅で見させていただきました。このリモートですが、いい点とすれば自分のペースで見られる。巻き戻しもできるような状態でコーヒーを飲みながら座って見られたというところだと思います。次年度RI会長は、シェカール・メータさんというインドの方だそうですが、内容としては、この方のお話をはじめ2790地区のガバナーエレクト梶原等さんのお話や皆さん各委員会の委員長さん等のお話をお伺いしました。来年に向けてのお考えをいろいろ聞かせていただきましたが、RI会長の来年度の指標は「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」ということでした。私が次期会長に就任するまで2か月半位ありますが、どういった事をしたいのか自分なりに考えていきたいと思えます。また地区としてのスローガンは「繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて」ということで梶原エレクトが発表していました。こちらもいろいろ考えてみると難しい点もあるのかなと思えます。次世代に向けてということ私達も受け継いでいく。またその先に繋げていく役割だと感じております。このような内容で講習視聴させていただきました。残りあと僅かでございますがそういったところを勉強しながら考えていきたいと思えます。

4月27日の例会にクラブ協議会を予定していますが、委員長さんには副委員長さん委員さんを決めていただきたいと思えます。クラブ協議会で来年度事業として出来るもの出来ないものをどうして行こうかということで再度確認をしていきたいと思えます。極力出来るものに関しては実施していきたいと思っておりますので再度ご確認下さい。

最後に、昨日マスターズで松山英樹選手が優勝されました。日本人としては凄い成績です。これに見習って僕達も目の前の事を頑張って行こうと思えます。またヒエンさんもベトナムにご家族がいるでしょうから、今後もその期待にこたえるような活動が出来たらと思えます。簡単ではございますが会長の代理の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

## 幹事報告 武田 大輔 幹事

### ●地区 (回覧)

- ① 第7グループ ガバナー補佐 三枝 巖 様より、4月23日第7グループ会長・幹事会中止のお知らせ
- ② 千葉東ロータリークラブより、事務局移転とメールアドレス変更のお知らせ
- ③ ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協

RI 2020年度



- 議会より、風の便り Vol.6 No9(通刊79号)
- ④ 「コーディネーターニュース」2021年5月号
  - ⑤ 2020-21年度地区大会記念ゴルフ大会の追加募集のご案内  
開催日時：2021年5月17日(月)  
開催場所：鶴舞カントリー倶楽部  
プレーフィ：22,000円(税込み)  
登録料：10,000円  
開場・受付開始：午前6時45分
- 例会案内 (回覧)  
特になし
  - 会報受信 (回覧)  
特になし
  - その他 (回覧)  
特になし

## 委員会報告



### 杉江 敏矢 会員

「3クラブ合同ゴルフコンペ」を開催していく予定です。3クラブということですので皆様のご参加をお願いいたします。

日時：5月28日(金)

場所：南茂原カントリークラブ

## ロータリー米山記念奨学生

### 「自己紹介」

### ド スアン ヒエン さん



皆さん、こんにちは。初めまして私はド スアン ヒエンと申します。千葉商科大学政策情報学部の4年生です。

私の趣味はランニングをすることです。毎週ランニングをしています。私の研究テーマは、ITを中心にした科学的プログラミングです。

ベトナムのハノイ出身で、日本に来て今年で7年目になります。私の家族は5人です。父と母はベトナムのハノイの田舎で農業をしています。私は長男で今年25歳になります。下は妹と弟がいます。妹は大学を卒業してこれから日本企業に勤めていくことになっています。弟は中学2年生です。これからも頑張って勉強して行って欲しいと思えます。

そして、ロータリー米山奨学生としてこれから皆様と色々な活動、奉仕活動やイベントと一緒に楽しくやっていきたいと考えております。日本の事もいろいろ分からないことがたくさんありますので、皆様からいろいろ教

えていただければ幸いです。以上です。ありがとうございます。

### 米山奨学生紹介 荒井 賢二 カウンセラー



皆さん、こんにちは。あらためましてカウンセラーを務めさせていただきます。宜しくお願い致します。ドスアン ヒエンさんには、今とても立派に自己紹介挨拶

してもらいました。7年間日本にいらっしゃるといことで、日本語もかなり堪能ですね。実は早速ラインでもやり取りさせてもらっており、漢字やニコニコマークとかも普通に使いこなしていて、大分日本に馴染んでいらっしゃるなど感じています。先週4月10日、カウンセラーのセミナーに参加して初めて彼に会いました。新しい奨学生が20名、継続の方が9名で2790地区では29名のメンバーと会いました。その時の話を少しさせていただきます。

今年度の奨学生については学校からの推薦を受けて約50名もの希望があったそうです。その中から論文や面接選考から選ばれた29名の学生達です。いろいろ審査基準はあるようですが、学業の優秀性や人間性はもちろんのこと、将来性や更なる伸びしろを期待し重視して選抜したそうです。世話クラブにおいても選考があったみたいで、今回も交流の機会を得て喜ばしい反面、責任もありますのでしっかりと役割をはたしていきたいと思えます。

継続して当クラブでお世話をさせていただいた奨学生の前々回の汪江平(ワンジャンピン)さんは社会人となりカインズホーム茂原にいましたが、今は本庄の本社に配属され以前から彼女が希望していた国際関係の仕事をしており、バリバリと元気に働いていますと連絡がありました。前回のアリキンさんは引き続き大学院でご主人共々研究に従事されるとのことでした。幼い子供さんもおおり、仕事と両立しながら家庭を築き頑張っていますということでした。ヒエンさんは現在千葉商科大学の4年生でIT関係の勉強をされているとのことですが、この先どう進むのかはいろいろ考えていかれるでしょう。皆さんには是非それぞれの職業の話を通じて職業奉仕や社会貢献などについて、月1回の例会出席の中で、コロナ禍で難しいところもありますが親睦活動の中で、日本の文化や考え方を学ぶ機会として、学校では体験できない特別な機会として、様々なコミュニケーションをはかっていただきたいと思います。今回も名刺を作成しますので来月は社会人に向けて名刺交換の練習をしたいと考えていま

2021年4月



す。先程会長エレクトの話にもありましたマスターズ優勝の松山英樹選手、10年のトライで歴史的快挙を成し遂げました。10年前、最初に出場する際、東日本大震災があり出場するいろいろな迷ったようですが、たくさん人の支えや後押しがあって出場を決断されました。マスターズ優勝を目指してひたすら精進し、そして今回の素晴らしい成果を手に入れました。やっぱり強い思いがあったからこそ、その思いが自らを律し、自らの運命を決めていったのだと思います。

母国を離れ異国で学ぶ決断をしたヒエンさんにもそういった強い志があることでしょう。米山記念奨学事業で出会ったこのご縁を大切にして一年間皆さんで支えていき、そして彼の背中を押してあげられたらな思っています。また、松山選手が優勝した後、最後にキャディーさんがコースに一礼したというのも凄く世界で話題になっています。以前もワールドカップで日本の観客がスタジアムで応援した後しっかりと掃除をして帰ったことが世界で称賛されました。そういったことが自然にできるのが我々日本人なのだというところも是非感じ取ってもらえればなと思えます。

本日の例会の参加にあたりどうするか彼に委ねました。彼は気迷うことなくすぐに皆さんに挨拶したいと言いました。皆さんにはヒエン君と呼んでいただいて、茂原中央ロータリークラブ全員で温かく迎えたいと思えます。そして彼にはロータリーとの関わりを通じて育まれた豊かな心を将来に活かしていただき、いつの日か米山奨学生の理念のもと母国と日本の懸け橋になってほしいと思えます。

### ご挨拶

### 横堀 喜一郎 会員



横堀でございます。ロータリー場でこのような挨拶が相応しいかどうかはありますが、お時間いただきありがとうございます。

またヒエン君とは今日初めてですが、非常に好青年で親近感を持てる方で楽しみにしています。今まで二人女性の奨学生でしたが、自分としては女性に馴れ馴れしくできず近寄りたかったのが、今回非常に親近感のあるさっぱりした感じがとても素敵で一年間仲良くさせて下さい。

本題に戻しますが、この4月25日の市議員選挙で政治の世界にまた挑戦させていただきます。ロータリーの皆さまにおかれましては一昨年の県会議員の選挙で大変お世話にな

りまして本当にありがとうございました。ただその時に私が足りなかった負けた理由の一つとしてはやはり応援していただける市議員の方が少なかった。やはり自分で市議員をやってもう少し仲間を増やしてまた出来る事なら上を狙いたいということであえて市議員という形で挑戦させていただく次第でございます。幸か不幸か県議選に負けたことにより民主党系の団体から今抜けて無所属で幅広い方とお付き合いさせていただきますので今後は、これは当選した後の話になりますけれども幅広い議員の方々と勉強していきたいと思っております。

茂原市はたくさんの課題があります。もう皆さんには釈迦に説法だと思いますが大きな課題としては喫緊のコロナ対策、ワクチンがどういうふう配られるの？これはまだはっきりしていませんし、また水害の対策もまだ不十分ですし、また駅前に区画整理がずっと取り残されたまま。また小さな課題としてみれば街灯が暗いとかあと不登校の子ども達が行くところがないとか。そういう問題もたくさんあります。そんな大きな問題また小さな問題一つ一つ皆さんの声を聴きながら真摯に解決していきたい。そう思っております。是非皆様のご支援をいただくことをお願い申し上げます。本日はありがとうございました。

ニコニコ

**小林 宏子 会員**・・・誕生日祝いありがとうございました。ロータリーの皆様に久しぶりにお逢いできうれしかったです。私の一日の生活は写経で始まり、かわいい二匹の犬の散歩をし何となく一日が終わります。これからも元気で一日一日を大事に過ごして行きたいです。よろしくお願いたします。

**志田 延子 会員**・・・誕生祝いありがとうございました。歳は取りましたが頑張りますのでこれからもよろしくお願いたします。

出席報告

例会日	会員	出席	MU	欠席	免除	出席率%
4/13	24	14		10	2	60.87
12/22	24	16	3	5	2	86.36

高師地区避難所運営委員会へ発電機の指導・説明  
3月27日(土)



～世話クラブとカウンセラー～

米山奨学金には、奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。

シンボルマーク



重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」です。外国人留学生の支援・交流を通じて国を超えた信頼関係を築き、世界の平和を願う“心”を育てるという、事業創設の願いが込められています。手は、そうした“心”を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。

世話クラブとは？

日本には約2,300のロータリークラブがあります。そのうち1つのクラブが、1人の奨学生の「世話クラブ」となります。米山奨学生は世話クラブの例会に月に一度出席し、ロータリー会員と積極的に交流して国際交流・相互理解を深めるとともに、ロータリーの奉仕の心を学びます。

カウンセラーとは？

奨学生1人に対し、世話クラブのロータリアンの中から1人がカウンセラーとなります。カウンセラーは、奨学生の個人的ケアにあたるアドバイザーです。

様々な職業、世代で構成されるロータリークラブでの交流は、奨学生が日本文化に接し、将来や奉仕について考える機会となります。米山奨学生とロータリアンの交流は、相互理解のみならず、双方にとって財産となるものです。



世話クラブで行われること

- 1 米山奨学生は月に1回例会へ出席
- 2 奨学金の受け渡し
- 3 スピーチその他、親睦活動・奉仕活動への参加など



【ロータリー米山奨学会HPより】